

# 市長が選ぶ2023松阪市10大ニュース

## 1. (3月)松坂城跡で「桜ドローンショー」を開催

松阪市初となるドローンショーを開催。100機のドローンが音楽にあわせて飛行し、7つのアニメーションを夜空に幻想的に描く最先端のエンターテインメントショーと毎年好評の松坂城跡桜ライトアップという、夜桜とドローンの光の共演で来場者を魅了しました。

## 2. (4月)デイキャンプ場が完成

デイキャンプ場が完成し、平成8年から始まった総合運動公園の建設事業が完了となりました。

## 3. (7月)小学生の「1日市長体験」を実施

模擬記者会見や普段入れない市長室での模擬決裁などの公務を体験するなど、小学6年生の4名の方が1日市長体験をしました。

## 4. (9月)松阪市長選挙

任期満了に伴う松阪市長選挙が行われ、竹上市長が再選されました。

## 5. (10月)松阪公民館リニューアルオープン

イオンタウン松阪船江の2階に松阪公民館が移転しました。調理室が新設され、ホールや5つの講座室、和室と創作室が完備されています。

## 6. (R5年通して)松阪市ブランド大使、新たに4名就任

今年は、4名の方を新しくブランド大使に任命しました。

中日ドラゴンズの「岡林勇希さん」、松浦武四郎の子孫(玄孫)でピアニストの「関孝弘さん」、和太鼓演奏者でインフルエンサーの「和太鼓 hitomi さん」、本居宣長記念館名誉館長の「吉田悦之さん」

## 7. (R5年通して)伝えたい！スポーツのチカラプロジェクト始動！

市職員となった土性沙羅さんの今までの経験をもとに「夢や目標を持つことの大切さ」を、市内の各小中学生に伝える出前授業等を実施しました。11月には、これらの取り組みが評価され、スポーツ庁による「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰 2023」を受賞しました。

## 8. (R5年通して)三井越後屋創業 350年

松阪市出身で後の三井グループの基礎を築いた、日本を代表する商人「三井高利」が東京日本橋に「三井越後屋」を開いて350年を迎えました。松阪市では10・11月に三井家発祥地の特定公開、東京日本橋の三越劇場では12月に講演会など様々な記念事業を実施しました。

## 9. (R5 年通して)子育てサポートの充実！

認可外保育施設での利用ができる「無料チケット」の配布、子育て支援センター「ふれんず」での当日予約も可能な一時預かりや育児休業明けの入園予約制度を開始しました。また、松阪市の公共施設、民間施設に「おむつ替え」や「授乳」のできる『赤ちゃんの駅』を設置しました。

## 10. (R5 年通して)小津安二郎生誕 120 年

9 歳から 19 歳までの青春時代を松阪で過ごした、世界的な映画監督「小津安二郎」が生誕 120 年を迎えました。小津安二郎ゆかりの地をめぐるデジタルスタンプラリーや映画上映会、トークイベント、企画展など、様々な記念事業を実施しました。